

平成２０年度診療報酬改定に向けた検討項目例（案）

（議論のためのたたき台）

平成２０年度診療報酬改定に向けた検討については、今後社会保障審議会においてとりまとめられる基本方針や内閣において決定される改定率を踏まえて行われることとなるが、一定の地域や産科・小児科などの診療科において必要な医師が確保できず、医療の提供や患者の受療に支障が生じている状況もある中で、地域医療の確保・充実に特に配慮を行うとともに、具体的な検討項目例としては、以下としてはどうか。

また、新たに創設される後期高齢者医療制度の検討については、外来・入院・在宅といった場面に応じた医療の在り方について社会保障審議会で行われている検討を踏まえて進めることとする。

１ より良い医療の提供を目指すための評価

- ① 医療の実情を踏まえた視点からの検討
 - ア 勤務医の負担軽減のための方策
 - イ 救急医療、産科医療、小児医療等の重点的な評価
- ② 医療機関・薬局の機能を踏まえた視点からの検討
 - ア 初診料・再診料体系等の外来医療の評価の在り方の検討
 - イ 入院医療の評価の在り方の検討
- ③ 個別の医療施策を推進する視点からの検討
 - ア がん対策を推進するための評価の検討
 - イ 心の問題等への対応と適正な評価の検討

2 患者の視点の重視

- 安心・納得できる医療の評価の検討

3 医療技術の適正な評価

- ① 真の医療ニーズに沿った医療の評価
- ② 医療技術の評価・再評価
- ③ 医療の質の評価

4 革新的新薬・医療機器等イノベーションの適切な評価と後発品の使用促進

5 上記以外の重要項目

- ① 歯科診療の特性を踏まえた適正な評価の検討
- ② D P Cの在り方の検討
- ③ 診療報酬改定結果検証を踏まえた検討
- ④ その他